

# 中央家畜衛生広報

福島県中央家畜保健衛生所

〒963-6311 石川郡玉川村大字岩法寺字新屋敷114-12

TEL 0247-57-6131 FAX 0247-57-6144

死亡牛搬入専用TEL:090-5844-5300

E-mail kaho.lhs08@pref.fukushima.lg.jp



令和2年12月号

## 国内で鳥インフルエンザ続発中！

国内で鳥インフルエンザの発生が続いています。令和2年12月23日時点で**12県30事例**が確認され、前回の流行である平成28年の9道県12例を大きく越えています。

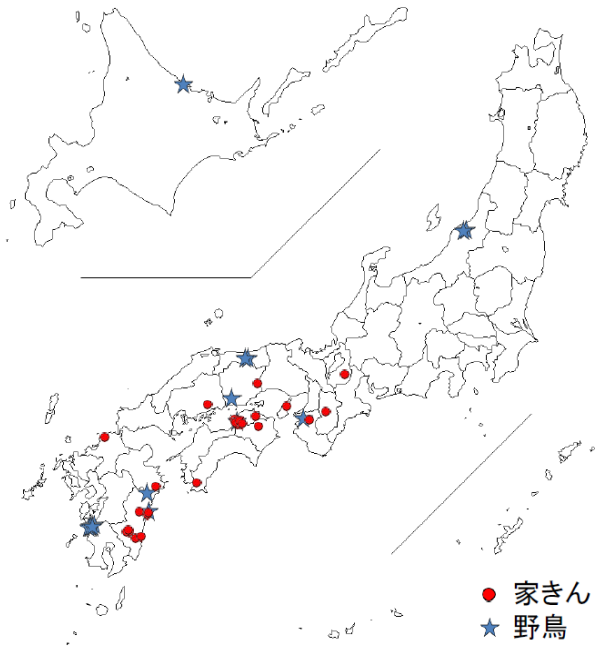
今年は、全国的に例年よりリスクが高い状態にあるとされています。引き続き、飼養衛生管理の遵守を徹底し、警戒に努めて下さい。

(農水省HPより)

### 令和2年度 国内における高病原性鳥インフルエンザ発生状況 (令和2年12月21日時点)

家きん 12県30事例(H5N8\*) \*亜型検査中事例なし

事例	発生場所 (疑似患者判定日)	飼養状況 (万羽)	事例	発生場所 (疑似患者判定日)	飼養状況 (万羽)
1	香川県三豊市(11/5)	採卵鶏約31.7	26	宮城県日向市(12/14)	肉用鶏約4.6
2	香川県東かがわ市(11/8)	採卵鶏約4.6		肉用鶏約2	
3	香川県三豊市(11/11)	肉用種鶏約1.1	26関連	宮城県川南町(12/14)	採卵鶏約2.7
4	香川県三豊市(11/13)	肉用種鶏約1	27	高知県宿毛市(12/16)	肉用鶏約1.4
5	香川県三豊市(11/15)	採卵鶏約7.7	28	香川県三豊市(12/16)	肉用鶏約1.5
6	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約15.4	28関連	香川県三豊市(12/16)	採卵鶏約0.8
6関連	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約11.7	29	徳島県阿波市(12/19)	肉用種鶏約3.4
6関連	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約2			
6関連	香川県三豊市(11/20)	肉用鶏約5.7			
6関連	香川県三豊市(11/20)	肉用鶏約1.7			
7	香川県三豊市(11/20)	採卵鶏約43.9			
8	香川県三豊市(11/21)	採卵鶏約7.5			
9	福岡県宗像市(11/25)	肉用鶏約9.2			
10	兵庫県淡路市(11/25)	採卵鶏約14.5			
11	宮城県日向市(12/1)	肉用鶏約4.0			
12	宮城県都農町(12/2)	肉用鶏約3.0			
13	香川県三豊市(12/2)	採卵鶏約22.5			
13関連	香川県三豊市(12/2)	採卵鶏約12.3			
14	香川県三豊市(12/2)	採卵鶏約1.9			
15	宮崎県都城市(12/3)	肉用鶏約3.4			
16	奈良県五條市(12/6)	採卵鶏約7.7			
17	広島県三原市(12/7)	採卵鶏約8.5			
17関連	広島県三原市(12/7)	採卵鶏約5.2			
18	宮崎県都城市(12/7)	肉用鶏約5.9			
19	宮崎県小林市(12/8)	肉用鶏約4.3			
20	大分県佐伯市(12/10)	肉用鶏約1.4			
20関連	大分県佐伯市(12/10)	肉用鶏約2.4			
20関連	大分県佐伯市(12/10)	肉用鶏約1.8			
21	和歌山県紀の川市(12/10)	採卵鶏約6.8			
22	岡山県美作市(12/11)	育雛約52.7			
22関連	岡山県美作市(12/11)	育雛約11.8			
23	滋賀県東近江市(12/13)	採卵鶏約1.0			
24	宮崎県宮崎市(12/14)	採卵鶏約7			
24関連	宮崎県宮崎市(12/14)	採卵鶏約4.5			
24関連	宮崎県宮崎市(12/14)	採卵鶏約1.1			
25	香川県三豊市(12/14)	採卵種鶏約2.8			



野鳥 8道県19事例(H5N8)、1県2事例(検査中) ・月日は検体回収日(同月日重複は別事例)

北海道紋別市糞便(10/24)、鹿児島県出水市環境試料(水)(11/9,16,23,30,12/7,7,14,14)・糞便(11/5)、新潟県阿賀野市環境試料(水)(11/16)・糞便(11/16)、和歌山県和歌山市死亡野鳥(12/3)、岡山県矢掛町死亡野鳥(12/4)、宮崎県延岡市糞便(11/30)・都農町糞便(11/30)、香川県三豊市死亡野鳥(12/8)、鳥取県鳥取市糞便(12/7)・環境資料(水)(12/9)、鹿児島県出水市死亡野鳥(12/18,18 検査中)

ウイルスは渡り鳥によって運ばれ、渡り鳥自体やその糞に接触した人や動物が農場に持ち込む可能性があります。持ち込まれたウイルスと、家きんとの接触が起こらないように心がけましょう。

- ✓ 衣服や靴の交換、消毒(中靴と外靴で動線が重ならないように)
- ✓ 野生動物対策(猫等の自由に入出入りする動物にも注意!)等...

管内にも渡り鳥が飛来しています!



# 飼養衛生管理の徹底をお願いします

国内では豚熱および鳥インフルエンザが発生し、近隣諸国ではアフリカ豚熱および口蹄疫が続発しています。農場への伝染性疾病の侵入を防ぐために、「発生予防」と「早期発見・通報」が重要です。今一度、飼養状況を確認し、衛生管理を徹底して下さい。

## ①発生地域への渡航の自粛

疾病が発生している地域への渡航は可能な限り控えましょう。

## ②衛生管理区域への病原体の持ち込み防止

野生動物対策：防鳥ネットの設置、畜舎の穴をふさぐ  
入場ルール整備：立入禁止看板の設置、農場専用衣服

## ③毎日の健康観察、早期発見及び早期通報の徹底

健康観察：「特定症状」は見られないか



### ✓ 特定症状とは？

農林水産大臣により、各畜種ごとに届出が必要となる症状が定められています。以下のような症状が見られた場合、直ちに家畜保健衛生所への通報をお願いします。

### 特定症状の例

#### ○鳥インフルエンザ

1日の家さんの死亡率が、過去21日間の死亡率の2倍となった場合  
(他、高病原性及び低病原性鳥インフルエンザを否定できない場合)



#### ○豚熱、アフリカ豚熱



特徴的な症状が少ないと言われています

他、  
・40℃以上の発熱 ・食欲減退  
・後躯麻痺、けいれんなどの神経症状  
・発育不良 ・異常産 ・血便 等

#### ○口蹄疫



他、  
・39℃以上の発熱  
・隣接して飼養されている哺乳畜の短期間の連続した死亡 等

(写真は全て農水省HPより)

# 飼養衛生管理マニュアルについて

家畜伝染病予防法の改正により、各農場で飼養衛生管理マニュアルの作成が義務化されました（豚等：令和3年4月1日まで、その他の畜種：令和4年2月1日まで）。マニュアルは、以下の10項目について網羅している必要があります（⑦、⑨は馬においては不要）。

- ① 従事者が当該農場以外で行う動物の飼養及び狩猟における禁止事項
- ② 海外渡航時及び帰国後の注意事項
- ③ 海外からの肉製品の持ち込み（郵便物による持ち込みを含む）に関する注意喚起
- ④ 農場内への不適切な物品の持ち込みの禁止
- ⑤ 可能な限り、工具、機材等を農場内に持ち込まないための取組
- ⑥ 持ち込む工具、機材、食品等の取扱い
- ⑦ 猫等の愛玩動物の衛生管理区域内での飼養禁止
- ⑧ 野生動物の衛生管理区域内への侵入防止
- ⑨ 農場における防疫のための更衣
- ⑩ 手指、衣服、靴、物品、車両、施設等の洗浄及び消毒に関する具体的な方法、消毒薬の種類、作用時間及び乾燥時間等



それぞれの項目について、農場ごとにルールを定め、マニュアルを作成しましょう。

PowerPoint形式、PDF形式のマニュアル例が、農林水産省HPに掲載されています（令和2年12月23日時点で豚の様式のみ）。

農林水産省 飼養衛生管理マニュアル

検索

# 年末年始のBSE受付について

年末年始のBSE検査に係る死亡牛の受付は、12月31日（木）の午前9時から午後4時までとなります。

12月			1月		
29日	30日	31日	1日	2日	3日
火	水	木	金	土	日
×	×	○	×	×	×



# 県内の豚熱ワクチン初回接種が 終了しています

令和2年9月9日に会津若松市で豚熱に感染した野生イノシシが確認されて以来、県では飼養豚へのワクチン接種を実施しました。その結果、10月23日に、県内すべての飼養豚への初回接種が終了しています。

今後は、繁殖豚の補強接種（初回接種の半年後）及び新たに出生した子豚への接種を継続していきます。

なお、群馬県においてはワクチン接種農場においても豚熱が発生しています。引き続き、飼養衛生管理基準の遵守をお願いいたします。

野生イノシシにおける豚熱確認状況

No.	発見又は捕獲箇所	状態	検査実施日
①～⑤	会津若松市内	全て死亡	R2.9.9～18
⑥	下郷町大内	捕獲	R2.11.27
⑦	天栄村牧之内	捕獲	R2.11.30
⑧	西郷村鶴生	捕獲	R2.12.2
⑨	須賀川市梅田	死亡	R2.12.7
⑩	須賀川市梅田	捕獲	R2.12.7
⑪	天栄村大里	死亡	R2.12.22

令和2年12月23日時点、県内では11頭のイノシシで豚熱陽性事例が確認されています。

※★は管内



（農水省HPより、一部改変）

## 福島県立岩瀬農業高等学校がJGAP取得！

県立岩瀬農業高等学校は、従来よりGAP取得に取り組んでおり、必要書類や記録の作成やその整理、家畜の飼養環境の整備に取り組んできました。

その集大成として、10月21日、22日に審査を受け、晴れて11月20日に乳用牛、肉用牛、採卵鶏の3品目でJGAP家畜・畜産物を取得しました。今回の3品目同時取得は、国内初となる快挙です！



畜産GAPに興味のある方は中央家保までご連絡下さい！

☎0247-57-6131